

2010年度事業報告及び収支決算

I 総括的事項

深刻な環境問題をもたらした大量生産・大量消費・大量廃棄の社会から、廃棄物を抑制し、持続的発展を基調とする循環型社会の構築へ向けて、すべての県民・団体・事業者・行政が相互に連携し、環境意識の向上と環境に配慮した自主的活動を推進していくことが期待されている。

フォーラムでは、環境経営の取組を推進するため、ISO14001 習得の裾野拡大を図るとともに、会員の関心が高い、廃棄物対策や地球温暖化防止対策などに関する情報の提供、近年改正・制定された環境関連法規の内容の周知を図った。

また、県が平成 20 年 7 月に開始した「広島発・ストップ地球温暖化県民運動」へ積極的に協力して、会員の自主的な取り組みを促進するとともに、環境に関する国際協力や環境学習の推進等、意識醸成を向上させるための実践事業を行った。

II 会議開催状況

1 総会

開催年月日	開催場所	出席者	議 題 等
5月 19 日(水)	メルパルク広島	72 名 委任状提出者 111 名	①平成 21 年度事業報告及び収支決算について ②平成 22 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

2 理事会

開催年月日	開催場所	出席者	議 題 等
5月 19 日(水)	メルパルク広島	理事 16 名 会計監事 2 名	①総会提出議案について
3月 29 日(火) ～4月 8 日(金)	書面臨時理事会	理事 25 名 (回答 25 名)	①新規入会会員の入会承認について

3 幹事会

開催年月日	開催場所	出席者	議 題 等
3月 29 日(火)	県庁本館	幹事 21 名	①平成 22 年度事業の実施状況について ②平成 23 年度事業計画(案)について

Ⅲ 事業の実施状況

1 フォーラム一斉行動

開催年月日	開催場所	参加社・団体数	内 容
通年	県内各地	34 社・団体	年間を通じて、会員従業員や家族がそれぞれの地域でペットボトルのキャップ回収、省エネや緑化活動等のエコ活動に一斉に取り組んだ。

2 講演会セミナー事業

開催年月日	名 称	開催場所	内 容
5月 19 日(水)	環境講演会 (総会終了後)	メルパルク広島	○環境講演会 演 題:「電気自動車の真実」 講 師:日本 EV クラブ代表/自動車評論家 館内 端 氏 参加者:約 100 名
10 月 31 日(日)	環境講演会 (会員取組発表 会終了後)	クレドホール	○環境講演会 演 題:「真に持続可能な社会を目指して」 ～わたしたち一人ひとりに出来ること～ 講 師:枝廣 淳子 氏 参加者:約 100 名

3 環境月間普及啓発事業

開催年月日	名 称	開催場所	内 容
6月5日(土)	環境にやさしい まち福山実行 委員会事業 (福山市水道局 の水道展行事 「水の大切さ大 発見!水道展 in中津原浄水 場」と共催)	福山市水道局 中津原浄水 場, 国土交通 省芦田川河川 広報室「見る 視る館」	○水の大切さ大発見! (芦田川リバーウォーク) 日 時:6月5日(土) 内 容:○中津原浄水場 ・「環境月間」及び「環境の日」のPR ・工作教室 ○河川広報室「見る視る館」 ・芦田川水系の水質実験体験 ・芦田川についての学習 参加者:1,100 人
6月6日(日)	「環境の日」ひ ろしま大会 (広島県, 広島 市, (財)広島県 環境保全公社, (財)広島県環 境保健協会と共 催)	県庁前広場	○ひろしま環境賞表彰 (知事表彰) ○環境月間ポスター表彰 (知事表彰等) ○フォーラムによるステージ設置 ○環境活動展示 ○本の交換市 ○県内の大学生によるイベント等 参加者:約 15,000 名

4 環境配慮型施設視察事業

開催年月日	名 称	開催場所	内 容
10 月 21 日(木)	環境先進企業 視察会	滋賀県長浜市	広島商工会議所と共催で、びわ湖環境ビジネスメ ッセ, 高橋金属㈱の視察会を実施 参加者:19 名
2月 16 日(水)	環境関連施設 視察会	山口県周南 市, 岩国市	広島商工会議所と共催で、㈱トクヤマ徳山製造 所, 日本製紙㈱の視察会を実施 参加者:36 名

5 環境管理促進事業 ※ 財団法人 広島県環境保健協会へ実施委託

開催年月日	名称	開催場所	内容
広島会場 10月5日(火) ～10月7日(木) 福山会場 10月12日(火) ～10月14日(木)	ISO14001 セミナー基礎コース (内部監査員養成)	広島県公衆衛生会館(広島会場) 福山市生涯学習プラザ(福山会場)	対象:これから環境マネジメントシステムを導入する方や内部環境監査員を目指される方等 内容:ISO14001規格の要説, 環境影響評価技法とマネジメントシステムの分析(内部監査員養成レベル), ケーススタディ・グループワーク(環境監査, 事例研究, 模擬審査, 監査報告書) 講師派遣:(株)品質保証総合研究所 参加者:21名(広島会場), 21名(福山会場)
広島会場 11月16日(火)	環境法令解説セミナー	広島県公衆衛生会館	対象:環境関連の法規制に関心のある方 ISO14001事務局, ISO14001取得準備中の方等 内容:環境管理上必要な法律, 環境基本法, PRTR法, 地球温暖化対策推進法, 循環型社会形成推進基本法, 改正, 新法等の解説 講師派遣:(社)日本能率協会 参加者:40名
広島会場 9月8日(水) 福山会場 9月9日(木)	改正省エネ法解説とCO2削減手法セミナー	広島県公衆衛生会館(広島会場) 福山市市民参画センター別館(福山会場)	対象:改正省エネ法やCO2削減手法に関心のある方 内容:省エネ法の主な改正ポイント, 企業での対応, 具体的な削減手法などの解説 講師派遣:(社)日本能率協会 参加者:14名(広島会場), 8名(福山会場)
広島会場 12月9日(木)	生物多様性と企業活動セミナー	広島県公衆衛生会館	対象:生物多様性に取組もうとしている方, どのように取組んだらよいかわからない方, 生物多様性保全の考え方を知りたい方等 内容:企業活動における生物多様性保全の考え方を解説し, 事例を紹介 講師派遣:(財)日本生態系協会 参加者:7名

6 環境国際協力事業

開催年月日	名称	開催場所	内容
廃棄物管理総合技術コース 8月25日(水) ～11月21日(日)	開発途上国からの研修員等の受入	ひろしま国際センター, 各企業等	開発途上国等からの技術研修員に対し, 講師派遣や事業所等への見学受入を行った。 ○廃棄物管理総合技術コース 受入会員:広島修道大学, (株)エフピコ, JFEスチール(株), 復建調査設計(株) 研修員:7名(ボスニア・ヘルツェゴビナ, ドミニカ共和国, インド, フィジー, ミクロネシア)
1月9日(日) ～1月13日(木)	国際環境保護技術協力団派遣	中国四川省成都市	広島県と合同で, 中国四川省へ環境保護技術協力団を派遣し, 水処理技術や固形廃棄物処理についての説明や意見交換を行った。 派遣会員:(株)オガワエコノス (財)広島県環境保健協会

7 情報提供交流事業

名 称	内 容
ホームページ運用	会員募集, 事業紹介, 環境イベント等の情報を随時更新 会員メーリングリストの作成(約 260 社)
情報提供事業	各種行事の案内等の環境情報を配付

8 廃棄物抑制啓発広報事業

名 称	内 容
廃棄物抑制啓発広報事業	<ul style="list-style-type: none"> ○啓発番組 エコなぞかけをしながら, 広島県内のエコを探す旅に出る。 (55分番組) ○キャンペーン告知紹介番組 レギュラー番組で, キャンペーンの告知, 紹介を放送 (5分番組) ○経済ドキュメント番組 エコ特集を放送し, キャンペーンを紹介 ○キャンペーンCM エコなぞかけを募集, エコなぞかけの紹介などキャンペーン 15秒CMを10タイプ制作, 放送 ○イベント 「ひろしまフードフェスティバル」で「エコなぞかけグランプリ」 の発表。時期:平成22年10月 ※(株)中国放送へ実施委託

9 プロジェクト事業

名 称	内 容
プロジェクト事業	会員からの環境に関する提案事業に対し, 必要な経費を助成 1団体 20万円を上限 応募団体数:5団体 助成金交付団体:4団体

10 地域環境貢献事業

名 称	内 容
環境カウンセラーの活動支援	<p>「環境カウンセラーひろしま」と共催でひろしま環境大学を開催 対 象:環境カウンセラーの取得を目指す人, 教員, その他環 境問題に関心のある者 申込み:31名(修了者:22名) 内 容:第1回「開校式, 自然を学ぶ講座」(9/25~26) 第2回「2010温暖化ストップ!フェアinひろしま」に参加講演の聴講(10/31) 第3回「環境のまちづくり・世羅を訪ねる」(11/27) 第4回「世界の環境先進都市について考える」(12/19) 第5回「エコ・カンパニー事例発表会」(1/22) 第6回「環境カウンセラーによるリレー講演」(2/20) 第7回「閉校式」(3/12)</p>
地域環境取組支援事業	<p>県内の学校, NPO, 地域団体, 企業, 地球温暖化対策地域 協議会等が実施する環境活動や環境学習を行う場合に要する 経費を助成する。(1団体/校につき上限5万円) 応募団体数:76団体 助成金交付団体:51団体</p>

2010 年度 収 支 決 算

一般会計

1 収入の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差 異	摘 要
1 会費	8,000,000	7,530,000	△470,000	
2 参加費合計	1,380,000	1,119,940	△260,060	
(1)ISO14001 セミナー基礎コース	600,000	630,000	30,000	15 千円×42 人
(2)環境法令解説セミナー	300,000	220,000	△80,000	5 千円×39 人 25 千円×1 人
(3)改正省エネ法解説と CO2 削減手法セミナー	150,000	110,000	△40,000	5 千円×22 人
(4)生物多様性と企業活動セミナー	150,000	35,000	△115,000	5 千円×7 人
(5)環境国際技術協力団派遣事業	180,000	124,940	△55,060	
3 事業収入	5,000,000	5,000,000	0	
(1)廃棄物抑制啓発広報事業	5,000,000	5,000,000	0	
4 補助費	5,000,000	5,000,000	0	廃棄物抑制啓発広報事業
5 雑収入	5,000	1,113	△3,887	預金利息
6 前年度繰越金	2,865,606	2,865,606	0	
合 計	22,250,606	21,516,659	△733,947	

2 支出の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差 異	摘 要
1 事業費	18,400,000	16,504,428	1,895,572	
(1)フォーラム一斉行動事業費	200,000	0	200,000	
(2)講演会事業費	1,200,000	1,231,335	△31,335	講演会(2回), 温暖化フ ェア出展
(3)環境月間普及啓発事業費	1,300,000	1,245,774	54,226	環境の日, 福山実行委 員会等
(4)環境管理促進事業	4,000,000	3,157,525	842,475	セミナー委託
(5)環境配慮型施設視察事業	400,000	267,095	132,905	環境配慮型施設・リサイ クル施設視察
(6)環境国際協力事業費	600,000	412,889	187,111	四川省への派遣 2人
(7)情報提供交流事業	500,000	9,450	490,550	
(8)廃棄物抑制啓発広報事業	10,200,000	10,180,360	19,640	委託料, 事務費
2 管理費	1,600,000	1,142,064	457,936	
(1)総会・理事会・幹事会費	500,000	391,036	108,964	総会・理事会・幹事会
(2)広告活動費	200,000	0	200,000	新聞広告
(3)事務局人件費	500,000	433,378	66,622	事務補助員
(4)事務費	400,000	317,650	82,350	通信費・手数料等
3 プロジェクト事業費	1,000,000	702,310	297,690	
4 予備費	450,606	0	450,606	
5 繰出金支出	800,000	0	800,000	
合 計	22,250,606	18,348,802	3,901,804	

特別会計

1 収入の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差異	摘要
1 寄附金	600,000	1,886,283	1,286,283	一般寄附224千円, レジ袋収益金寄附1,662千円
2 繰入金	800,000	0	△800,000	一般会計繰入金収入
合 計	1,400,000	1,886,283	486,283	

2 支出の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差異	摘要
1 地域環境貢献事業費	1,400,000	1,862,235	△462,235	ひろしま環境大学300千円, 地域環境取組支援事業1,563千円
合 計	1,400,000	1,862,235	△462,235	